

町民の声への対応状況

令和元年 12 月受付分

受付月日	項 目	意見の概要	対応・取り組み状況	担当課
12 月 12 日	学校給食における配膳について	食べ物のことなので、本当はこのような意見はしたくはないのですが、大栄小学校に通う子供が「今日の給食はおでんだったけど、玉子が欲しかったのに、(皿に)入れてもらえなかった。食べたかったなあ」と言っていました。 事情を聞いてみると、玉子を入れてもらってない児童は複数人いたのに対して、玉子が3個も入っていた児童もいたとのことでした。 その場についている担任の教員は、公平に配膳がなされているのかどうか全く見ていないのでしょうか？飛躍して考えると、「あの子には玉子を入れるな、コンニャクばかり入れてやれ」のような、イジメの要素にもなりかねないと思います。	学校給食に係る貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 仰っていただいたとおり、給食の配膳がいじめを助長するようなことがあっては絶対にいけません。この度、お子様が悲しい思いをされたことは、教育委員会としましても大変残念に感じております。 お子様が通っておられる大栄小学校に給食準備の状況を確認したところ、準備は給食当番である児童(10名程度)と、担任等教員(1、2名)で行い、主に児童が配膳を行い、教員は全学年をとおして、栄養や量について不公平のないよう配慮して配膳するよう指導しています。 学校においては、給食時間の中で楽しく食べる時間も確保するために、給食当番の児童は限られた時間の中で急いで配膳していることも事実です。その中で、様々な食材の数を揃えて同じように配膳することは、児童にとっては容易なことではないということ、何とぞご理解いただきたいと思います。 貴重なご意見を受け、あらためて町内の各小・中	教育総務課

			学校に対して公平に配慮した配膳、安全に留意した給食準備を行うための指導の徹底を図ったところです。	
--	--	--	---	--